

とうきょうの教育

第88号
小学校版
平成21年4月

東京都教育委員会 ホームページ
<http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/>

東京都教育委員会は、平成20年10月に「子供の携帯電話利用についてのアピール」を発し、次の内容を伝えました。

- 【児童・生徒の皆さんへ】**
- ・必要のない限り携帯電話は持たないようにしましょう。
 - ・特別な事情がない限り学校へは持ち込まないようにしましょう。
- 【保護者の皆さんへ】**
- ・子供に持たせる場合にはフィルタリング機能を設定してください。
 - ・家庭で使い方のルールづくりをしてください。

携帯電話に関する実態調査の結果とアピール全文は、こちら

ネット・携帯電話に係るトラブル 検索

東京都教育委員会は、平成20年10月に「子供の携帯電話利用についてのアピール」を発し、次の内容を伝えました。

また、全学級で発達段階に応じた携帯・ネット被害防止の指導を少なくとも年1回実施していきます。

市内公立学校では、学校に携帯電話を持ち込まないように指導しています。

指導を進めています。

携帯電話によるトラブルに子供たちが巻き込まれています。メール・ブログでの誹謗・中傷、チェーンメール、出会い系サイト、アダルトサイト、個人情報情報の悪用、学校裏サイトなど

**本当に必要ですか？
子供にケータイ。**

携帯電話について、親子で話し合ってみませんか？

携帯電話は、本当に必要でしょうか。持たせる場合には、使い方のルールを御家庭で考えてください。

トラブルの御相談は、4ページの案内を御覧ください。

2016年オリンピック・パラリンピックを日本に

「夢は見るものではなく、かなえるもの」

東京都は、スポーツ教育推進事業の一環として「スポーツ教育推進校」でのアスリートとの交流活動を行っています。1月28日、女子サッカー日本代表 澤 穂希選手が江東区立深川第七中学校を訪れ、生徒と交流しました。交流の最後に、澤選手から生徒たちへ「夢は見るものではなく、かなえるもの。それぞれの夢や目標を持って、がんばってかなえてください。」とメッセージをいただきました。

澤選手は、アトランタ、アテネ、北京五輪の3大会に出場、スピードとパワーにあふれたプレーで日本中を沸かせました。2016年、日本でオリンピックが開催されれば、子供たちは世界中の一流選手のプレーを目の当たりにすることができます。

今年の10月、2016年オリンピック・パラリンピック開催都市が決定されます。これからも都民の皆様のお支援をお願いします。

○お問い合わせ 東京オリンピック・パラリンピック招致本部 電話03(5388)2861



日本だからできる。あたらしいオリンピック!



元気な子供たちを育てる校庭の芝生化

東京都では、「10年後の東京」計画に基づき、公立学校の校庭芝生化を推進しています。

芝生の上では積極的に活動することができるために、心身ともに丈夫で健康的な学校生活を送ることが期待できます。

平成20年度全国体力調査の報告書によると、校庭が天然芝の学校は体力合計点が高くなる傾向が見られます。



心と体の健康づくり

積極的に体を動かし意欲的に活動すること、友達との遊びや交流の機会が増えること、目に優しく心の健康に影響を与えることなどの効果が期待できます。

活動の場・学習材としての活用

芝生の育成に取り組むことにより、自然環境に対する感性を育てることができます。また、授業や学校行事等に広がりをもたらすとともに、学習材として活用することもできます。

環境面での効果

校庭の芝生化により、砂埃の減少や、ヒートアイランド現象の緩和、空調負荷の軽減によるエネルギー消費減などの効果が期待できます。

東京都教育委員会は、小・中学校の校庭が芝生化され、子供たちが存分に芝生の上で活動できるよう、区市町村を支援していきます。保護者の皆様方の御理解・御協力をよろしくお願い致します。

【教育委員会の動き】

平成20年11月から平成21年1月までの教育委員会の活動についてお知らせします。この間定例会を5回開催し、議案31件（主な案件は条例・規則の改正に関するもの）、報告19件について審議等を行いました。その中からいくつかをご紹介します。

- ◆「不登校フォーラム」、「奉仕体験活動フォーラム」の開催状況の報告
委員から、多くの人の参考になるイベントは、ホームページ等を活用して、広く広報するようとの意見がありました。
- ◆地球温暖化防止小学校学習資料「みんなの地球」の配布についての報告
都立学校でCO₂削減の目標を掲げるなど、都教育庁としても積極的に取り組んでいくことが必要との意見がありました。
- ◆その他、児童・生徒表彰、アスリート等の学校への派遣等について報告がありました。

また、工芸高等学校、光明特別支援学校、教職員研修センター、東部学校経営支援センターの視察を行い、教職員と意見交換を行いました。

なお、東京都教育委員会の動きは、ホームページに掲載しています。どうぞ御覧ください。

話してみよう あなたの心配 —東京都教育相談センターの御案内—

子育て、いじめ、不登校など……
電話 03(5800)8008
メール <http://www.e-sodan.metro.tokyo.jp>
*ホームページから御利用ください。

高校進級・進路・入学相談は……
電話 03(5800)4175<専用ダイヤル>

平日：午前9時から午後9時まで
土日祝日：午前9時から午後5時まで
その他の時間は、留守番電話で対応します。



いじめ相談ホットライン……
電話 03(5800)8288<24時間受付>

東京都教育相談センター
〒113-0033 東京都文京区本郷1-3-3
東京都教職員研修センター内

養育・しつけ・発達などの御相談は
東京都児童相談センター
4152 (よいこに) 電話相談……
電話 03(3202)4152

こころの電話相談
平日：午前9時から午後5時まで
中部総合精神保健福祉センター……電話 03(3302)7711
多摩総合精神保健福祉センター……電話 042(371)5560
精神保健福祉センター……電話 03(3842)0946

とうきょうの教育 第88号 平成21年4月1日発行
○編集・発行 東京都教育庁総務部教育情報課
東京都新宿区西新宿2-8-1
電話 03(5320)6733
ファクシミリ 03(5388)1726

○デザイン・印刷 南協同
＝御意見・御感想をお寄せください＝

環境配慮の70%再生紙を使用しています
地球にやさしい大豆インクを使用しています

ネット被害で困ったら
警視庁ハイテク犯罪対策
総合センター……
電話 03(3431)8109

郵便はがき

1 6 3 - 8 0 0 1

4 3 4

東京都教育庁
教育情報課
行

東京都新宿区西新宿
二丁目8番1号

(差出人)

氏名	
住所	〒

お子様について(差し支えなければ)
ア、小学生 イ、中学生 ウ、小学生と中学生 エ、その他
※小学生が一人でもいる場合はア、イ、ウをお選びください。
小中学生がいない場合はエをお選びください。

平成21年度 東京都教育委員会の主要事業

東京都教育委員会は、平成20年5月「東京都教育ビジョン（第2次）」を策定し、東京都が目指すこれからの教育の方向性や具体的な計画などを示しました。「東京都教育ビジョン（第2次）」に基づいて、東京都教育委員会が平成21年度に実施する主な事業をご紹介します。

家庭や地域の教育力向上を支援する

小学校との連続性を踏まえた就学前教育の充実

小学校に入学する子供たちの不安やとまどいに対して、幼稚園・保育所、小学校、家庭がどのように対応していけばよいか等、具体的な方策を明らかにした就学前教育プログラムを作成します。幼児の保護者が小学校生活を参観する機会を設ける、教員と保育士と一緒に取り組む研修を実施するなど、幼稚園・保育所と小学校との連携を推進します。

教育の質の向上・教育環境の整備を推進する

教員の資質・能力の向上

現職教員の教職大学院への派遣、「東京教師道場」及び「東京教師道場錬成講座」などの研修の充実、教員の自己啓発などを通して、学校運営や「授業力」向上の中核となるリーダーの育成を目指します。

「若手教員育成のための研修プログラム」を開発します。若手教員が実践的な指導力を確実に身に付けることで、実力ある教師として成長することを目指します。

教員一人一人が、職務を通じて様々な教育課題に十分対応できる力を育成するため、OJTを基本とした計画的・組織的な教員の人材育成を図ります。

学校における安全教育の推進

子供たちが危険を予測して回避する能力と、他者や社会の安全に貢献できる資質や能力を育てる、安全教育プログラムを活用した教育を推進します。

子供・若者の未来を応援する

児童・生徒の「確かな学力」の定着と伸長

「児童・生徒の学力向上を図るための調査」等の結果や「児童・生徒の学習のつまづきを防ぐ指導基準（東京ミニマム）」を活用して、各学校の授業改善を推進します。

実践研究推進校において、習熟の程度に応じた少人数指導を行います。その取組の成果を発信して、小・中学校での取組の充実を図ります。

登校支援員活用事業

不登校の未然防止のため、登校時の家庭訪問や登校後の学習支援などを行う登校支援員を小・中学校に派遣します。

スポーツ教育の推進

子供たちが積極的に運動やスポーツに親しみ、人々と



交流して心身が健やかに成長できるよう、学校全体でスポーツ教育に取り組む「スポーツ教育推進校」を指定します。

全国体力・運動能力、運動習慣などの調査結果を活用して、体力の向上に努めます。

環境教育（CO2削減）推進事業

平成21年度から4年間、毎年6月を「CO2削減 アクション月間」として、CO2削減に向けた環境に配慮した行動実践を、都内の全小中学校に呼びかけます。

その他の主要事業

学校問題解決事業

学校だけでは解決が難しい問題を、公平・中立な立場で解決を図るために、学校問題解決サポートセンターを設置します。

地域の団体などと連携を図り、トラブルの未然防止につながるよう意見を交換する学校支援シンポジウムを開催します。

公立小中学校等の耐震化支援事業

「東京都耐震改修促進計画」等に基づいて、学校施設の耐震化を推進します。

緊急地震速報の活用により、迅速かつ適切に対応できる防災体制を実現します。

新型インフルエンザ対策

新型インフルエンザの発生時に適切な対応が取れるように、東京都・区市町村教育委員会及び公立学校が主体となった図上訓練を実施します。

児童・生徒向けの啓発資料を作成し、全公立学校に配布します。

中高一貫教育校の開校準備

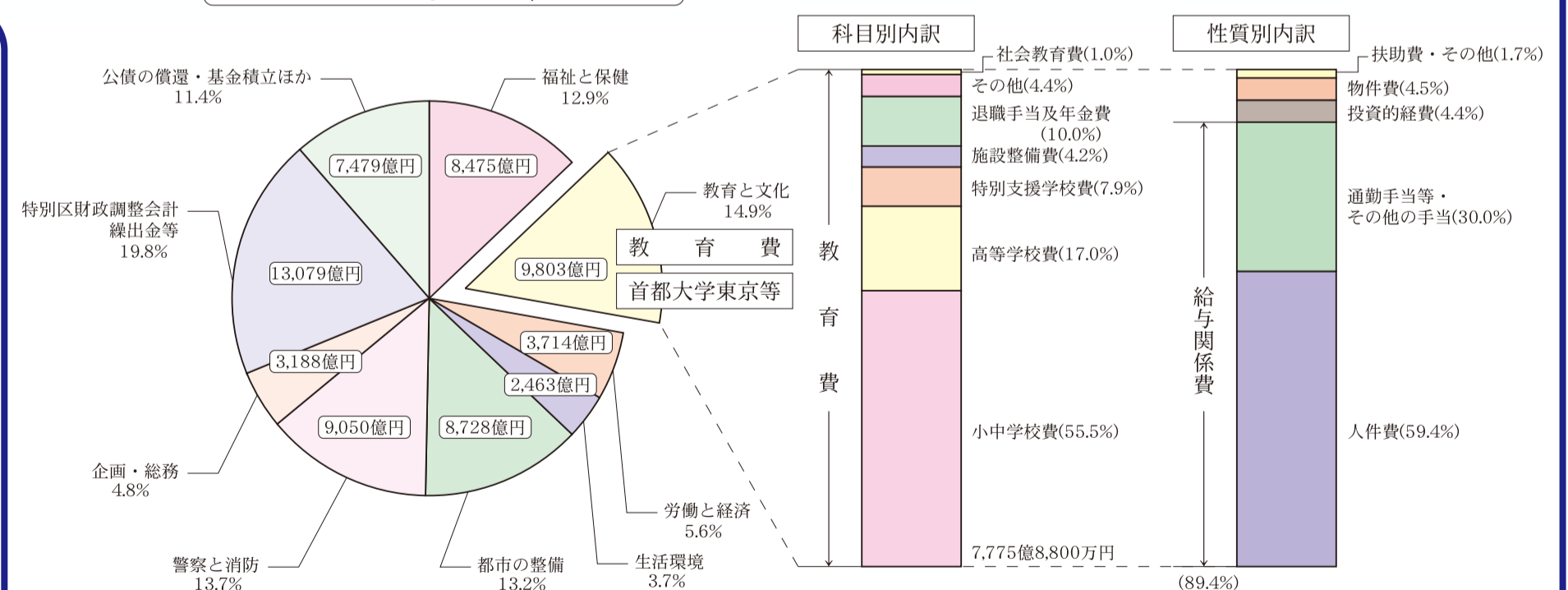
平成22年度、4校の中高一貫教育校の開校が予定されています。中野地区と練馬地区に併設型中高一貫教育校が、八王子地区と三鷹地区に中等教育学校が、それぞれ開校する予定です。

これにより、都立中高一貫教育校は全部で10校になります。



『平成21年度の教育予算』 教育予算と都の一般会計

一般会計の歳出6兆5,980億円



『教育庁主要事業予算』

1 家庭や地域の教育力向上を支援する	4億7,900万円
2 教育の質の向上・教育環境の整備を推進する	110億3,600万円
3 子供・若者の未来を応援する	207億3,500万円
4 その他主要事業	336億9,300万円
計	659億4,300万円

教育庁所管の平成21年度予算については、教育庁主要事業を中心に、事業費26.1%増

6月は「CO2削減 アクション月間」

東京都教育委員会は、環境に配慮した行動の実践を推進します。

○原則として小学5年生が、チェックシートを活用して節電や節水などに7日間取り組みます。

(チェックシートは、各学校が選びます。)

○都内全体でCO2の排出をどれくらい減らせたか、成果を発表します。

御家庭でも、環境に配慮した行動を考えてみませんか？

例えば、テレビを見る時間を1日1時間短くすると…39グラム(1日当たり)

ポットやジャーなどの保温を止めると…94グラム(1日当たり)のCO2の排出を減らすことができます。



平成20年12月の「環境教育フォーラム」では、小・中・高校生が自分たちの実践を発表しました

(全国地球温暖化防止活動推進センターのホームページを参考にしています)

御意見をお寄せください
東京都教育委員会は、「とうきょうの教育」を通して保護者の皆様へメッセージをお届けします。
左のハガキにより御意見をお寄せください。
御意見・御要望は、メールでも受け付けています。東京都教育委員会ホームページの「ご意見・ご要望」のボタンからどうぞ。
<http://www.kyoikumetro.tokyo.jp/>

「とうきょうの教育」についてお聞かせください。

◇記事のレイアウトや文字の配置・大きさは…ア、読みやすい イ、読みにくい ウ、ふつう 御意見

◇平成21年度主要事業で、関心がある事業は…ア、「確かな学力」の定着と伸長 イ、登校支援員活用事業 ウ、スポーツ教育の推進 エ、環境教育推進事業 オ、学校問題解決事業 カ、公立小中学校等の耐震化支援事業 キ、その他

自由意見

今後掲載してほしい記事、都教委への御意見・御要望など